

中学校英語スピーキングテスト
審査基準

< 目次 >

1	最優秀事業応募者決定方法	2
2	審査方法	2
3	審査結果の公表	2
4	審査の進め方	3
5	審査項目	4
6	基本要件の審査	4
7	事業応募者の提案等の審査	5
8	技術点の評価方法	9
9	価格点の評価方法	9

1 最優秀事業応募者決定方法

次の（１）及び（２）に掲げる各要件を全て満たす事業応募者のうち、以下「２ 審査方法」により算出された技術点及び価格点の合計点が最も高い者を最優秀事業応募者とします。併せて、次点の事業応募者を決定します。

- （１）募集要項第２－２の事業応募者の要件が満たされていること。
- （２）提案する「中学校英語スピーキングテスト」見積書（様式E）の金額が、東京都教育委員会が設定する予定価格の制限の範囲内であること。

2 審査方法

- （１）技術点及び価格点の得点配分

技術点200点、価格点100点、合計300点とします。

- （２）技術点について

有識者等から構成される「中学校英語スピーキングテスト審査委員会」において、事業応募者の提案書（（様式1）から（様式25）まで）の内容及び事業応募者によるプレゼンテーションの内容を評価し、技術点を付与します。

なお、技術点200点のうち、審査基準7（3）、（4）、（5）に対する配点の比重を高くする予定です。

- （３）価格点について

事業応募者が提案する「中学校英語スピーキングテスト」見積書（様式E）で記載された6年間の合計額から価格点を算出します。

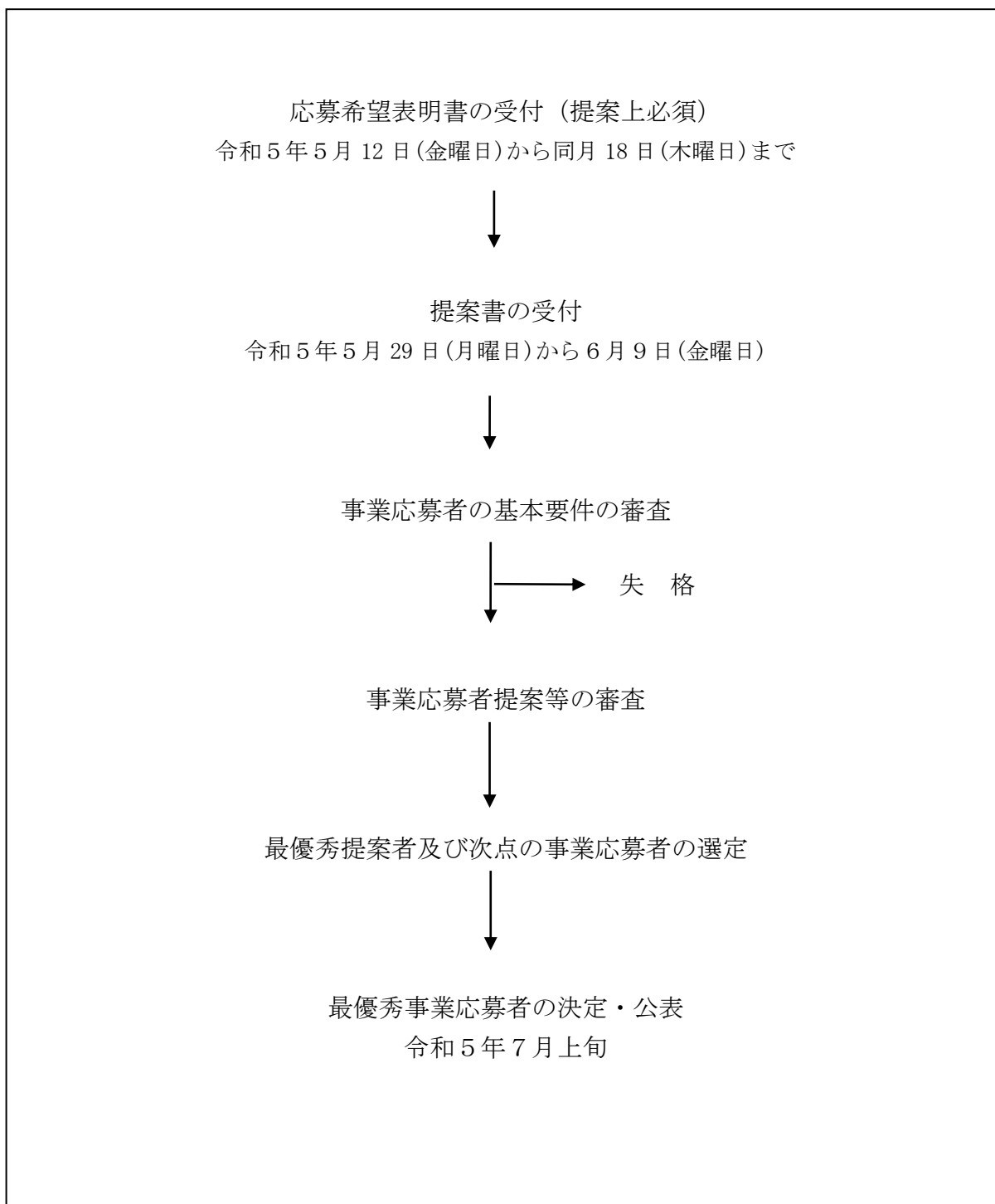
- （４）事業応募者が多数となった場合

事業応募者が多数となった場合、事業応募者提案等の審査において、提案書等書面のみによる1次審査を実施することがあります。この場合、1次審査を合格した事業応募者のみを対象に提案書等及びプレゼンテーションに基づく2次審査を行い、最優秀事業応募者及び次点の事業応募者を選定します。

3 審査結果の公表

審査結果について、最優秀事業応募者等を令和5年7月上旬に公表します。

4 審査の進め方



5 審査項目

(1) 基本要件の審査（様式A）から（様式D）まで

(2) 事業応募者提案等の審査

以下の観点で審査し、技術点を算出します。

- ア 既存の資格・検定試験における実績（様式1）及び（様式2）
- イ 本事業への取組方針（様式3）
- ウ 本事業の運営体制（様式4）
- エ スピーキングテスト基本的事項（様式5）から（様式8）まで
- オ 実施・運営に関すること（様式9）から（様式19）まで
- カ 東京都教育委員会におけるスピーキングテストの活用（様式20）
- キ 区市町村教育委員会、保護者・生徒、学校関係者への周知（様式21）
- ク 事業収支計画（様式22）
- ケ 事業スケジュール（6年間の長期スケジュール及び各年度の実施スケジュール）（様式23）
- コ 事業安定化方策に関する提案（様式24）
- サ その他（様式25）

(3) 価格点（様式E）

6 基本要件の審査（様式A）から（様式D）まで

「中学校英語スピーキングテスト募集要項」第2-2に示す、次の内容に沿ったものとなっていることを確認します。

(1) 事業応募者の構成等

- ア 事業応募者は、本事業の中心的立場で、本事業に関する企画・運営及び本事業の関係者の相互調整を統括して行う役割を担うとともに、東京都教育委員会との連絡調整及び必要な手続を行い、事業の円滑な遂行に責任を持つ体制を確保している。
- イ アを行う拠点を日本国内に常設している。
- ウ 民間事業者グループで応募する場合は、全ての参画者の役割を明記している。また、参画者の中から代表団体を1者選定している。
- エ 参画者は、他の事業応募者の参画者として重複参加していない。
- オ 参画者間の責任が適切に分担されている。

(2) 事業応募者の運営力及び経営能力等

- ア 事業応募者（民間事業者グループの場合は少なくとも1者）は、日本国内において、18歳以下を対象とした英語の資格・検定試験としてスピーキングテストを申請日時点において2年以上実施した経験を有する。
- イ 事業応募者は、事業を安定的・継続的に履行する上で必要な資力、信用力を有する。

(3) 事業応募者の欠格事項

事業応募者及び協力会社が欠格事項に該当していない。

7 事業応募者の提案等の審査

(1) 既存資格・検定試験における実績（様式1）及び（様式2）

過去5年以内に実施した英語の資格・検定試験の実績のほか、英語以外の資格・検定試験の運営実績が蓄積されている。

(2) 本事業への取組方針（様式3）

提案するスピーキングテストの基本コンセプト（目的・ねらい）が、「中学校英語スピーキングテスト実施方針」（令和5年4月）の目的等を踏まえたものになっている。

(3) 本事業の運営体制（様式4）

ア 本事業を確実に安定的に実施するための体制が取られている。

イ 企画書、業務実施計画書、運営マニュアル等、事業実施のために必要な資料等を作成する体制が取られている。

ウ 受験者や学校関係者との連絡・調整、また、受験者や中学校、区市町村教育委員会等からの問合せに随時対応できる体制が整えられている。

エ 事故・自然災害等の発生時に確実に迅速に東京都教育委員会に報告し、対応を行うための体制を整えている。

オ 本事業に関わる者の守秘義務遵守の徹底について、対策が講じられている。

カ 本事業に関わる者の個人情報保護、サイバーセキュリティ対策の徹底について、対策が講じられている。

キ 実施体制、テストの信頼性・妥当性等について、第三者による評価を行っている。

(4) スピーキングテスト基本的事項

ア 出題企画（様式5）

以下の項目について、具体的な案が示されている。

(ア) 出題方針及び出題内容

募集要項に示した出題方針及び出題内容により、問題形式、各問において測ろうとする能力、場面設定の例、得点方式等からなる問題構成が示されるとともに、中学校学習指導要領に準拠した内容であることの説明がなされている。

また出題内容を担保するための仕組みが整えられているとともに、各年度安定して問題作成を行うための体制が取られている。

(イ) 問題数及び実施時間

出題内容と合わせて問題数及び実施時間が具体的に示されている。また、設定された問題数及び実施時間が、出題内容を担保するために適切であることの説明がなされている。

(ウ) スピーキングテスト結果の評価

- a スピーキングテスト結果の評価方法について、その客観性及び信頼性が分かりやすく示されている。

- b 外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠 CEFR 又は CEFR-J との関連付けの方法について示されている。

(エ) サンプル問題の提出

サンプル問題は、東京都教育委員会が実施した ESAT-J の問題を参考とした構成となっている。

イ 実施方式（様式 6）

(ア) 均質かつ安定的に実施可能な方法を取っている。

(イ) スピーキングテストの指示画面が、受験者にとって分かりやすく、操作しやすい構成になっている。

(ウ) 問題指示文は、音声で読み上げている。

(エ) 受験生がスピーキングテストのタブレット端末やアプリケーション、ヘッドセット等の操作方法に事前に習熟できるような対策を講じている。

(オ) インターネットへの接続が必要な方法を取る場合、安定的な通信環境を確保している。

(カ) 周囲の受験者の解答により、集中が妨げられることがないように、受験環境が整備されている。

(キ) 使用する機器トラブルを含め、スピーキングテストにおけるトラブル防止策及びトラブルが発生した際の対策が講じられている。

(ク) G I G A スクール構想に基づく一人 1 台端末を利用する場合、均質かつ安定的にテストを実施するための環境整備、関係機関との調整及び準備を行っている。

(ケ) ESAT-J について、機器のトラブルによる録音不良を想定した代替措置が講じられている。

ウ 実施日程（様式 7）

令和 5 年度から 6 年間の実施日程（案）が明記されている。

エ 実施会場（様式 7）

令和 5 年度から 6 年間の実施会場（案）が想定されている。また、それぞれの会場について受験者の移動時の利便性に十分配慮されている。

オ 問題のセット数及び複数の問題セット間の難易度調整（様式 8）

問題セット間における難易度調整の方法が分かりやすく示されている。

(5) 実施・運営に関すること

ア スピーキングテスト当日の運営（様式 9）

(ア) 当日の連絡・指揮命令体制が明確になっている。

(イ) 1 日の運営スケジュールが実現可能性の高いものになっている。

(ウ) 誘導員の配置等、受験者にとって分かりやすい会場案内を行う体制が取られている。

(エ) 会場での待機時間や、会場内における移動などについて、受験者への負担について配

慮されている。

- (オ) テストを公正・公平に実施する上で、1 教室における受験者数や隣の受験者との席間距離等会場のレイアウトが適切である。
- (カ) 情報漏えいの観点で、受験者の移動における動線が適切である。
- (キ) 会場設営・原状回復を円滑に行うことのできる体制が取られている。

イ 採点基準の設定及び採点方法（様式 1 0）

- (ア) 採点基準の作成方針が具体的に示されている。
- (イ) 高度な英語力と英語教育に関する専門性を有する者を適切に選考している。
- (ウ) 必要な採点者数が確保されている。
- (エ) 採点者への採点に関する研修計画が示されている。
- (オ) 各解答音声について、複数の採点者で採点を行うとともに、採点結果を点検する体制が構築されている。
- (カ) 受験者個人の結果を CEFR 又は CEFR-J と関連付ける方法が検討されている。
- (キ) 採点期間が適切である。
- (ク) 採点期間の短縮化、採点コストの低廉化に向けた取組の方向性が示されている。

ウ 採点結果及び音声データ等の提供（様式 1 1）

- (ア) 採点結果及び音声データ等を提供する仕組みが具体的に講じられている。
- (イ) 結果返却までの期間が適切であり、期間短縮のための工夫がなされている。

エ 試験監督等の人員（様式 1 2）

- (ア) 実施責任者及び副責任者、試験監督、情報端末の一時預かりのための人員、警備員、看護師、補助員、誘導員、その他の人員について、必要な人数が配置されている。
- (イ) 実現可能性の高い人材確保計画が立てられている。
- (ウ) 運営管理・労務管理体制が定められている。
- (エ) 十分な育成計画が立てられている。
- (オ) 各会場で均質な運営を行うための方策が講じられている。

オ 申込みから結果返却まで（様式 1 3）

- (ア) 受験者にとって分かりやすい申込方法が構築されている。
- (イ) 申込手続き全てがインターネット上で安全に完結できる。
- (ウ) 受験者の申込状況を学校及び東京都教育委員会が確認できる仕組みが講じられている。
- (エ) 個人情報を取り扱う者として、個人情報保護に関する関係法令を遵守し、収集・取得、管理、第三者利用のための適切な措置が講じられている。
- (オ) 受験者の会場への割当が移動時の利便性に十分配慮されたものとなっている。
- (カ) 本人確認のための方策が具体的に講じられている。

カ 機器等の搬送（様式14）

セキュリティを担保した機器等の梱包・配送、保管の方法が取られている。

キ 特別措置（様式15）

障害等のある受験者や日本語指導が必要な受験者に対する特別措置について、対応策が計画できている。

ク 島しょ地域におけるスピーキングテストの実施（様式16）

他地域と同様の環境で実施するための計画ができている。

ケ 個人情報に関するセキュリティ管理体制（様式17）

国内外において、個人情報保護に関する関係法令を遵守し、個人情報が適切に管理される対策が講じられている。また、第三者利用のための適切な措置が講じられている。

コ 不正行為防止及び情報流出の予防策（様式18）

受験時の不正行為、テスト問題の情報流出等の予防策が具体的に講じられている。東京都における基準と同等のサイバーセキュリティ対策が講じられている。

サ 公表内容（様式19）

受験者の学習及び学校関係者等の「話すこと」に関する指導の改善・充実のために十分な内容が公表されている。

（6）東京都教育委員会におけるスピーキングテストの活用（様式20）

各校種における効果的なスピーキングテストの活用方法や、能力向上の検証方法が示されている。

（7）区市町村教育委員会、保護者・生徒、学校関係者への周知（様式21）

区市町村教育委員会等を対象とした説明会及び受験者・保護者、学校関係者、区市町村教育委員会への具体的な周知計画が立てられている。

（8）事業収支計画（様式22）

ア 提案の内容と事業収支計画の整合性が図れている。

イ 事業収支の安定性及び継続性を確保できる収支になっている。

（9）事業スケジュール（様式23）

6年間の長期スケジュール及び各年度の実施スケジュールが具体的かつ合理的なものであり、実現可能性が高いものになっている。

(10) 事業安定化方策に関する提案（様式2-4）

本事業を安定的かつ継続的に行うための方策が講じられている。

(11) その他（様式2-5）

東京都女性活躍推進大賞、次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク認定）、均等・両立推進企業表彰のいずれかを受けている場合、その旨を記載する（認定証等の写しを添付してください）。

(12) 総合的な評価

上記の審査・評価項目のほか、事業応募者の積極性、対応力等を伴っていること。

8 技術点の評価方法

技術点は、「中学校英語スピーキングテスト審査委員会」の各委員の技術点を合計し、委員数で除した値とする。

技術点に端数が生じる場合は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを有効とする。

9 価格点の評価方法

価格点は、以下により算出する。

「価格点＝満点の価格点－（様式Eの6年間の合計額/予定基準価格）×満点の価格点」

価格点に端数が生じる場合は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを有効とする。